



移動学習は香川県へ

去る6月24日、移動学習で香川県東かがわ市の「讃州井筒屋敷」へ18名の皆さんと行ってきました。

当日は、梅雨の最中とはいえ絶好の行楽日和となり、高知道、

高松道を経由して、香川県最東端のインターチェンジである引田(ひけた)までの楽しいバスの旅となりました。

「讃州井筒屋敷」は、江戸時

すこいぞ「讃州井筒屋敷」

江戸時代からの趣に魅了された一日

代の1692年(元禄5年)の創業後間もなく上方から江戸まで醤油を出荷し、引田醤油の名を全国に広めた『引田御三家』のひとつだそうです。その後空き家となった当屋敷を東



最後は、当南国市出身の「からくり半蔵(細川半蔵)」の「茶はこび人形」で接待を受け当所での時間を終了することができました。帰路には、徳島県の「JAグリーンい



(寄稿者・福船 田所秀二)



敬老会

9月25日(金)に27年度の岩村地区敬老会が開催された。前日の大雨が、うそのようになって、前夜半から薄曇りの天候に変わり、朝から安堵の気分



岩わかばの体操



岩村有志のかくし芸



藤本明子さんの舞踊

備はすべて完了でした。間もなくすると、堀ノ内部落から3名、福船部落から4名、金地から、包末から、蔵福寺島からと続々と集合して30分位で会場は参加予定人数で埋まりました。もちろん来賓の方々もおいで下さり受付は大変な混雑となりました。

多彩な催しものに拍手喝采 来年も来て元氣な顔を見せてよ!

会場内では他部落の知り合い同士が「まああんな元氣そうやね、うんうん今日は、お父ちゃんと一緒に、息子に乗せてもろて来たわね、まあそれは良かった」と、息子が乗せてもろて来たわね、まあそれは良かった。参加者たちはやさしい笑顔で拍手を送っていました。また、今

年90才になられた方6名に祝品が贈られた後、岡崎市議の乾杯音頭で食事歓談が始まりました。食事しながらの演芸プログラムでは佐竹一美さん、茜月会さんの舞踊、岩わかばグループの3B体操、和田真一さんの漫談、藤本眞事さんの手品、岩村有志によるおどりと多彩な催しが披露され最後は、藤本明子さんによる歌謡舞踊で締めくくられ大喝采を送っていました。そして我が岩村には多種多様な芸達者が沢山いることに驚きました。来年もこの会場にみんなが集い舞踊でゆったりと、手品で驚き、漫談で笑いそしておいしいお弁当を食べ、久しぶりの友と語り明日への元氣となる一日を過ごして頂けたらと、思いながら来年の敬老会を考えています。それから岩村社協委員の方々、演芸に出演して下さった方、裏方でお世話いただいた方達、皆さんほんとうにありがとうございます。そしてお疲れさまでした。御礼申し上げます (寄稿者・入交満岩村社協会長)